

上部消化管内視鏡検査の説明および同意書(地域用)

1 検査の目的

上部消化管とは食道、胃、十二指腸を指します。内視鏡(昔の胃カメラ)検査はこれらの場所に行える病気(潰瘍・ポリープ・がんなど)を見つけ、適切な治療を考えるために行われます。

2 経鼻上部消化管内視鏡検査と経口(通常)上部消化管内視鏡検査の違い

通常の上部消化管内視鏡(直径約10mm)は口からしか挿入できませんが、直径約5mmの細径内視鏡が開発され、鼻孔から挿入する内視鏡検査(以下経鼻検査)が現在では可能です。

経鼻検査は経口検査と比べて以下の様な利点、欠点があります。

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 利点 | ①のどの反射(咽頭反射:吐きそうになること)が少なく、苦痛が少ない |
| | ②検査中でも会話が可能 |
| 欠点 | ①鼻腔が狭い方や鼻に病気のある方はできない |
| | ②出血傾向(血が出やすいまたは血がとまりにくい)のある方は困難 |
| | ③見える範囲がやや狭く、検査時間が多少長くなる |
| | ④鼻痛、鼻出血が起こることがある |

そのため、経鼻検査はあらかじめ異常がわかっている方の精密検査や強い自覚症状のある方の検査には向いていませんが、それ以外の場合、ご希望の方には経鼻検査を選んでいただけます。ただし、鼻腔が狭いなどの理由でどうしても鼻から挿入できない場合、抗血栓薬(血液をサラサラにする薬)を内服中など出血の危険性が高い場合など担当医が経鼻検査困難と判断した場合には、経口検査への変更をおすすめしたり、検査そのものを中止させていただく場合があります。

3 検査の実際

- ① 鼻の穴に鼻腔を広げる薬を入れます。(経口検査では行いません)
- ② 胃の壁をきれいにする薬を飲んでいただき、鼻の麻酔を行います。経口の場合はのどの麻酔を行います。胃の動きを抑える筋肉注射をします。
- ③ ベッドの上に体の左側が下の横向きに寝ていただきます。
- ④ 医師が内視鏡を鼻から挿入します。(経口検査では口から挿入します)
- ⑤ 胃の中に空気を入れてふくらませ、食道、胃、十二指腸を観察します。げっぷが出そうになりますができるだけ辛抱してください。
- ⑥ 細かい変化を調べるために青い色素液をまく場合があります。
- ⑦ 病変が見つかったら『生検(病理組織検査)』を行う場合があります。『生検』とは病変が良性なのか悪性なのかを判定するために粘膜の一部を少量かじりとり、顕微鏡で調べることです。『生検』に痛みはありませんが多少出血します。通常は自然止血しますが、まれに止血術などの追加処置が必要となる場合があります。
- ⑧ 検査の所要時間は前処置10分、内視鏡10-15分程度です。
- ⑨ 検査後、胃の動きを抑える注射の影響で眼が一時的に見えにくくなる場合があります。時間と共に改善しますが、検査当日は自動車・自転車を運転して来院されないようにして下さい。

4 検査の偶発症

上部消化管内視鏡検査においては偶発症が起こることがあります。

- ① 前処置の偶発症(検査前の注射による偶発症やのどの麻酔薬のアレルギーなど)
- ② のどや消化管の損傷(穿孔など)
- ③ 『生検』に伴う出血
- ④ 不整脈や心筋梗塞、脳卒中、肺炎など
- ⑤ 鼻痛、鼻出血(経鼻検査の場合)

これら以外にも予期しない偶発症が起こり得ます。これらの偶発症が起こらない様、我々は最大限の注意を払い検査を施行しますが、確率的には低いながらも完全に避けることは不可能とされています。これらの偶発症が起きた場合、最善の処置を行いますが、入院、輸血、内視鏡的止血術や緊急開腹手術などが必要になることがあります。症状が強い場合、致命的になることもあります。

偶発症発生率 0.057% 死亡率 0.0002%

消化器内視鏡学会による全国調査(2003-2007年)

当院発生率 0.013% 死亡率 0%

(2008-2012年)上部消化管内視鏡施行数約3000例/年

以上をご了解の上、検査を受けられることに同意される場合は、以下にご署名をお願いします。

私は、上部消化管内視鏡検査の必要性および上記の内容につき説明を受け、納得しましたので、検査を受けることに同意します。検査方法は(経鼻・経口)検査を希望します。

どちらかに○を

年 月 日

お名前(ご本人) : _____

検査時に使用する薬剤の選択・生検可否の判断に必要ですので、以下の項目についてあてはまる方にチェックしてください。

どちらかに○を

心臓の病気(心不全など)	なし	あり	
目の病気(緑内障など眼圧亢進)	なし	あり	
尿がでにくい(前立腺肥大):男性のみ	なし	あり	
褐色細胞腫	なし	あり	
出血性疾患(血が出やすい、とまりにくい)	なし	あり	
糖尿病	なし	あり	
薬剤アレルギー	なし	あり	ありの場合:薬剤名 ()
抗血栓薬(血液をサラサラにする薬)内服	なし	あり	ありの場合:薬剤名 ()
抗血栓薬の検査前中止・変更	なし	あり	
抗血栓薬を中止・変更した場合			()日前から中止 または 変更内容()